

フードドライブ ご協力ありがとうございます



健康環境委員会よりお礼のご挨拶

第5回目となった愛宕浜校区のフードドライブは8月30日から9月7日までの9日間、地域居住の皆様の絶大なお力添えを頂き、本年もダンボール10箱を超える品々をご提供いただきました。お米やパスタ、そばなど麺類、飲み物、缶詰、乾物、インスタント食品はもとより、お菓子類もたくさん！サポート担当の委員も、地域の皆さんのお気前の良い高価な素敵なご提供品にも目を見張って感謝でした。これらの品物は、近くの上山門にある、「NPO法人いるか」さんへお引き渡しました。

市政便りや西区ホームページの活用と、昨年に続き愛宕浜公民館が、一週間前から窓口として受け取りをしてくださった事でご提供の機会を拡大いただけたことも大きかったと思います。そして、今年は7日には、キッズ向けのおもちゃ交換会「かえっこバザール」を同時刻で開催、小さなお子さん連れのご家族が会場に終日切れ間なくいらっしゃって賑やかな1日ともなりました。

これから更に住人の方がたに、気にかけていただける地域のイベントとして、定着することを願っています。皆様、本当にありがとうございました。



NPO法人いるか様よりご挨拶

愛宕浜校区の環境委員、並びに、校区の皆様、この度はフードドライブ活動で集めた食品をご支援いただき誠に有難うございます。

私たちが食支援を始めた最初の頃から、愛宕浜の皆様にはご支援を頂き、コロナ禍や物価高騰の影響からニーズが拡大し、127万食を提供するまでに活動が広がってまいりました。

皆様から、ご支援いただいた食品は、いるか倉庫に保管させていただき、食支援が必要な・こども食堂・児童施設・地域団体への提供、・福岡市全域で行政・学校・幼稚園・福祉機関などからご連絡を頂き、緊急で食が必要な方々への提供、ウクライナから避難された方々等に提供させて頂き、大切に使わせていただきます。

NPO法人いるか 理事長 田口吾郎

かえっこバザール ご参加ありがとうございます

CUL協会よりお礼のご挨拶

愛宕浜公民館で、2回目の開催をさせて頂きました。

ご参加くださいました、皆様、ご協力頂いた、公民館の方々、地域の方々、健康環境委員会の皆様に深く御礼申し上げます。

おもちゃの交換会と一緒に、ペットボトルキャップも集めてさせて頂きました。

前回の10倍近く集まり、たくさんの方にご協力頂いたことに深く感謝申し上げます。

頂いた、ペットボトルキャップはワクチンに変えるために、筑紫野まで運びます。

皆様のご協力が、次のことに生かされるよう、今後もがんばって参ります。

分別作業も、皆様のご周知のおかげで、ほぼペットボトルキャップでした。

ペットボトルキャップをお持ちする際の分別もあります。

今後も分別を各家庭でがんばって頂くと、より多くのごみの削減。税金の削減にも繋がりますので、今後も環境啓蒙活動に勤しみ、未来の子供たちとここに住む皆様の生活が、より良いものになるよう、励んでまいります。今後も応援頂けましたら幸いです。

CUL協会 会長 廣瀬 さやか



お母さんの愛で福岡市の未来を変える
ポイ捨てさせない街づくりを目指す！POI ZERO協議会